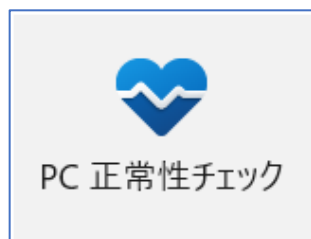


PC 正常性チェックアプリの起動と PC 性能確認方法

- ① スタートメニューに、「すべて」⇒「PC 正常性アイコン」をピン留めする。
- ② 「PC 正常性」アイコンをクリックし起動する。下図のようにアプリが起動する。



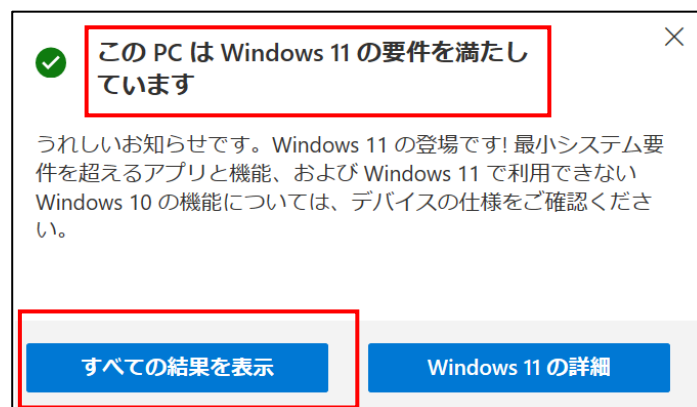
- ③ 下図が表示⇒「今すぐチェック」をクリックします。

- ④ 「PC のシステム要件を満たしている」パソコンは、下図の左の様に表示されます。

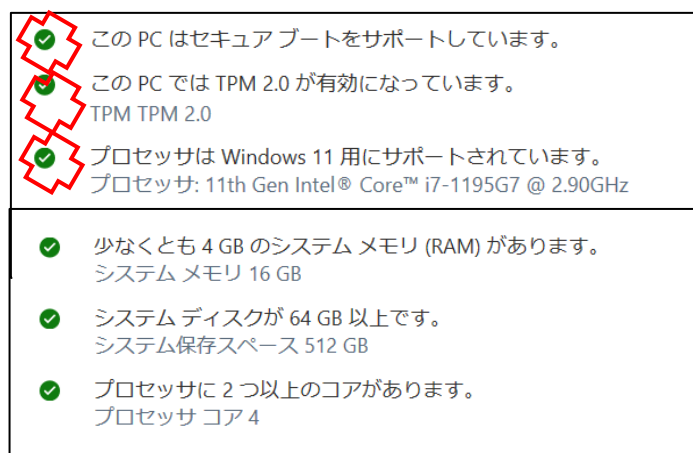
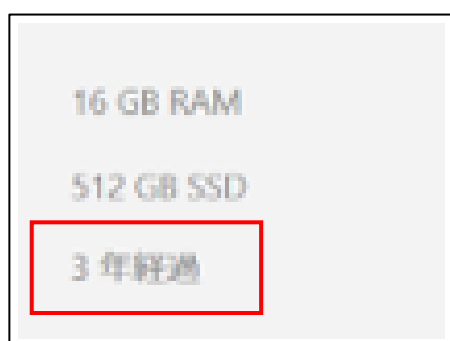
- ⑤ 不合格の場合は「すべての結果を表示」をクリックして確認できます。

- ⑥ セキュアブート、TPM2.0、CPU、その他を確認が必要です。

- ⑦ 購入後 3 年以上の場合は不合格の場合が多い、5 年以上は要注意



- ◇ 最初の画面に経過年が表示



- ⑧ 結果表示で、**X**が表示されている場合は要注意です。

- ◇ セキュアブート；パソコン起動時にウィルスの侵入を防止できない。

- ◇ TPM2.0；データの暗号化機能がサポートされていない。

- ◇ プロセッサ（主メモリ）；第 7 世代以降が必要条件。

- ⑨ 上記の機能が、満たされていないと、Windows1125h2 に更新できない。

PC 正常性チェックアプリの起動と PC 性能確認方法

◆ その他の性能確認；最初の画面で右端を下にスクロールすると下図のように表示される

✧ バックアップ；Onedrive

✧ Windows Update；更新

✧ バッテリー容量；低減

✧ ストレージ；ゴミ削除

✧ 起動時間；早くする



① バックアップ；アプリ、設定、ファイルのバックアップを実行するので安心
Onedrive、外付けストレージに設定する。

② Windows Update；OS を最新の状態に更新できる



③ バッテリー容量；経年劣化が予想されるので、節約のヒントを表示する。

④ ストレージ容量；記憶域の使用状態と 1 時ファイルの削除を実行できる。



⑤ 起動時間；スタートアップアプリの管理を実行し起動時間を最適にする

✧ オフにすると、起動が早くなる

